

抗がん剤投与後の口腔粘膜炎に対してグルタミンFを使用し改善された1症例

藤原千尋¹⁾ 赤木知紗²⁾ 坪井和美²⁾ 上田裕也³⁾ 坂田雅浩³⁾
 NHO福山医療センター 歯科衛生室1) 栄養管理室2) 消化器内科3)

1. 目的

抗がん剤治療中の口腔粘膜炎は、薬剤の直接作用による一次口腔粘膜炎と白血球減少などに伴う骨髓抑制による口腔内感染が原因となる二次口腔粘膜炎と発生機序が異なる。また、全身状態の悪化や栄養不良は、口腔環境の悪化に大きく関与している。今回、抗がん剤投与後に口腔粘膜炎を発症した患者に対して、粘膜修復作用と栄養改善を目的に、グルタミンFを使用した症例を報告する。

2. 症例

67歳、男性。胃癌術後抗がん剤治療中(FP療法※1 4コース目)に下痢、食欲不振にて救急搬送され、好中球減少症(白血球数400／好中球11%)の診断で即日入院となった。入院8日後、口腔内の疼痛を訴え、歯科衛生士介入。

口腔アセスメントにて口唇、舌背、頬粘膜に口腔粘膜炎: Gr3(NCI-CTCAEv4.0)を認め、同日よりグルタミンF飲用を開始(朝・夕にグルタミンF1包)。

3. 方法

【グルタミンFの飲用方法】

- ①水100～200mlにグルタミンF1包を溶かす。
- ②口腔内に入れたら、患部に塗布するイメージで30秒程度口腔内に貯留したままにする。
- ③飲みこむ(無理ならすぐに飲み込んで良い)。

4. 経過

3日後疼痛減少Gr2。7日後、疼痛消失Gr1。10日後、口腔粘膜はほぼ正常化した。

	day8	day11	day15	day18
口腔粘膜炎疼痛	Gr3 疼痛強い	Gr2 疼痛弱い	Gr1 疼痛消失	正常
口腔内状態				
Alb(g/dl)	1.9	2.1	2.4	2.5
CRP(mg/dl)	5.89	1.42	0.66	0.31
WBC($\times 10^3/\mu\text{l}$)	5.8	6.7	8.7	9.1
Hb(g/dl)	8.9	7.7	10.1	10.0

* day1より抗生素開始、G-CSF製剤開始 * day8より高カロリー輸液開始

5. 考察および結果

グルタミンF摂取が口腔粘膜の修復・改善を促進しただけでなく、栄養状態の改善にも寄与したと考えられた症例を経験した。

FP療法に使用する薬剤

	一般名	製品名
5FU	フルオロウラシル	5-FU フルオロウラシル
CDDP	シスプラチン	ランダ ブリプラチン シスプラチン プラチナ

CTCAEにおける口腔粘膜炎のGrade

NCI-CTCAEv4.0	Grade1	Grade2	Grade3	Grade4	Grade5
口腔粘膜炎	症状がないまたは軽度の症状がある；治療を要さない	中等度の疼痛；経口摂取に支障がない；食事の変更を要する	高度の疼痛；経口摂取に支障がある	生命を脅かす；緊急処置を要する	死亡

CTCAE(Common Terminology Criteria for Adverse Events)について

CTCAE(Common Terminology Criteria for Adverse Events)とは、有害事象共通用語規準といい、米国 National Cancer Institute(NCI)が主導し世界共通で使用されることを意図して作成された有害事象に関する評価規準です。有害事象に関する「全世界的共通尺度」を策定することで、多くの研究データに関して有害事象の解釈や相互比較が可能となります。

現在のCTCAEの最新版はversion 4.0(第4版)。主な構成として、器官別大分類(system organ class: SOC)によってまず26のカテゴリーに分類され、有害事象(adverse event: AE)と重症度を示すグレード(Grade)にて構成されています。

《グルタミンについて》

グルタミンは、生体に最も多いアミノ酸であり、たんぱく質合成や免疫能、腸管機能、粘膜組織への働きが知られています。状態により必要性が増すことから条件付き必須アミノ酸とされています。グルタミンの新たな可能性として、抗がん剤治療時の口腔粘膜炎を改善したとの多くの報告例があります。使用例としては、化学療法開始3日前から15日間20~30g/日ほどの摂取量が見られます。

グルタミンFは、1包中にL-グルタミン10g、水溶性食物繊維（ガーガム分解物）5g、抗酸化ビタミン(V.A、V.C、V.E)、微量ミネラル(Zn、Cr、Se)を配合。飲みやすいオレンジ味です。

グルタミンCOは、1包中にL-グルタミン7g、抗酸化ビタミン(V.C、V.E)、微量ミネラル(Zn、Se)を配合。水に溶けやすく、飲みやすく飽きにくいトロピカルマンゴー味です。水など100~150mlに溶解して飲用およびシリングで経管で注入するなどしてご利用ください。



グルタミンCO

規格：8.7g×45包入り、8.7g×15包入り



グルタミンF

規格：26.5g×30包入り

